

2017Aセメスター発表の成績に関するFAQ（前期課程）

20180401

日付	問い合わせ項目	質問内容	回答	備考
2018.4.1	成績表（2018/3/8公開分について）	右下欄の「取得単位数」が実際の取得単位数と合致していません。	右記URL掲載の「成績表の見方」にありますように、現時点での実際の取得単位数とは異なります。平均点を算出するために用いた重率1で計算された単位数が記載されています。	http://www.c.u-tokyo.ac.jp/zenki/news/kyoumu/all/2018/0308110020.html
2018.4.1	成績表	右下欄の「単純平均点」とは何ですか。	右記URL掲載の「成績表の見方」にありますように、進学選択に用いられる評点と同じ計算方法による基本平均点が記載されています。	http://www.c.u-tokyo.ac.jp/zenki/news/kyoumu/all/2018/0308110020.html
2018.4.1	成績表	Aセメスターに2年から1年に降年しましたが、Aセメスターに履修をしていないのに平均点が下がっていました。	降年前の2年次に履修した科目は平均点計算に算入されていません。2018年度2Sセメスターでの成績発表では降年前の2年次に履修した科目も平均点計算に算入されます。	
2018.4.1	留年	前期課程の修了要件を満たせなかったので2年に留年することとなりました。平均点の計算に影響はありますか。	「留年・降年した学生が留年・降年以前に履修科目登録していた科目のうち、成績評価が「欠席」の科目は「基本平均点」または「指定平均点」に算入されない。」（履修の手引き参照）こととなります。 （注1：2017年度Aセメスター時点での成績にこれは反映されていません。） （注2：この場合の「留年・降年以前」は入学時の成績から適用されます。）	
2018.4.1	留年	自主留年届を提出し、1年から1年への留年をしました。取得した単位は保持されますか。未取得の単位はどうなりますか。	取得した単位は保持されます。よって留年後は既に単位取得した科目は特に例外が認められている科目（『履修の手引き』参照）を除き、再履修できません。未取得の単位について点数がついている場合その点数は保持されますので、次年度以降に再履修した場合には成績表にはより良い方の点数のみが残ることになります。ただし、留年・降年以前に履修科目登録していた展開・総合・主題科目のうち、成績評価が「欠席」の科目は「基本平均点」または「指定平均点」に算入されません。	
2018.4.1	平均合格	英語（既修）とスペイン語（初修）を履修していますが、それぞれ不可になった科目があります。成績表の英語とスペイン語の欄にはそれぞれ「可」とありますが、これは平均合格しているということでしょうか。	必ずしもそうではありません。右記URL掲載の「成績表の見方」にありますように、既修外国語・初修外国語はそれぞれセメスター毎に点数の条件が設けられています。1Sセメスター～1Aセメスターの成績の平均が50点以上であっても、セメスター毎の条件を満たさない限り、平均合格したことにはなりません。注意してください。平均合格しているか否かは、成績の原評価（点数）と『履修の手引き』を照らし合わせて、必ずご自身で確認してください。	http://www.c.u-tokyo.ac.jp/zenki/news/kyoumu/all/2018/0308110020.html
2018.4.1	持出専門科目の成績	後期課程各学部が開講している持出専門科目の成績はいつ発表されますか。	前期課程の成績発表日以降、各学部の成績発表スケジュールに基づき発表されます。詳細は、当該科目の開講学部へお問い合わせください。	